

(別紙4(2))  
目標達成計画

事業所名 グループホームゆりはま  
作成日: 令和3年3月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(8)	個人情報、人権に関する研修等を行い、職員の資質の向上を図る。	個人情報、人権研修により職員の資質の向上を図る。	個人情報、人権研修を行う。	9ヶ月
2	(16)	排泄ケア研修を実施し職員の排泄ケアの向上の取り組みを期待します。	利用者に適切な排泄ケアの提供ができる。	排泄ケア研修、モニタリングでの検討により、利用者に適切な排泄用品の選定、フィッティングを技術の向上を図る。	9ヶ月
3	(3)	コロナ禍であり、地域との交流は難しい状況です。運営推進会議は定期的には開催されていますが、今後、地域の声継続的に聴く機会を持つことに期待します。	運営推進会議の中で地域の声や情報を把握する。	運営推進会議による利用者サービスや質の向上に向けた取り組みの報告とともに参加者からの意見を反映し施設運営の改善を図る。	12ヶ月
4	(2)	新興住宅地及び、コロナ渦のため、地域との交流が難しい状況です。	福祉の社会資源として地域福祉の推進に寄与します。	地区の福祉資源として、現在の地域内での取り組みや、地区住民が増えてきた際の行事などの企画などに期待します。	12ヶ月